



平成26年度事業報告

社会福祉法人 南足柄さつき会

～ 一人一人を大切に 心こそ大切なれ ～

〒250-0105

南足柄市関本 403-2 南足柄市りんどう会館内

TEL/FAX : 0465-73-5688

HP : <http://www.minamiasigara-satsukikai.com/>

E-mail : msatuki@wind.ocn.ne.jp

1. 事業概要

障がい者が「その人らしく」地域社会の中で自立した生活を営むことの支援を目的として当会が運営する障がい福祉サービス事業（相談支援、生活支援、就労支援等）の円滑な運営に努めました。

今年度は、社会福祉法人設立 10 周年にあたり、「10 周年・感謝の集い」を開催し多くの市民関係者が集い、感謝と精神保健福祉の啓発事業として大きな成果を上げることができました。

また、社会福祉法人会計基準の改定を機に会計事務所、社会保険労務管理事務所との委託契約を結び、法人会計の透明性、職員処遇の適正化、改善などを図りました。

広報啓発活動としては、法人ホームページを立上げ、法人概要や各事業所の紹介、毎月「スマイル便り」をアップするなど情報提供サービス体制の整備に努めることが出来ました。

2. 役員体制

〈理事・監事〉

- ・定 数：理事 6 名・監事 2 名
- ・任 期：平成 26 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日
- ・理事長：太田ハル
- ・理 事：中村 淑 ・大石恵子・野田誠康・岸俊男・鈴木哲夫
- ・監 事：石川清弘・小林重夫

〈評議員〉

- ・定 数：13 名
- ・任 期：平成 26 年 6 月 1 日～平成 28 年 5 月 31 日
- ・評議員：石塚好江・伊豆浦弘子・阪井ヒサヨ・湯川治夫・岩本 廣子・太田ハル・
中村 淑・大石恵子・野田誠康・岸 俊男・鈴木哲夫・牧田明彦・小野塚晃太郎

3. 理事会・評議会の開催

(1) 評議会開催

① 第 1 回「第 24 回評議会」

開催日時：平成 26 年 5 月 20 日（火）13：30～15：00

開催場所：南足柄市りんどう会館 3 階中会議室 B

出席者：評議員 12 名 監事 1 名 事務局 3 名

- 議 題：・平成 25 年度事業報告
・平成 25 年度収支決算について
・理事、監事、評議員の改選について
・10 周年記念事業について

② 第 2 回 「第 25 回評議会」

開催日時：平成 27 年 3 月 19 日（木）14：00～15：30

開催場所：南足柄市りんどう会館 3 階共同事務所

出席者：評議員 11 名 事務局 3 名

- 議 題：・就労規則の改正について
・「自立サポートセンタースマイル運営規程」の改正について
・平成 27 年度事業報計画について
・平成 27 年度収支予算について

(2) 理事会開催

① 第 1 回

開催日時：平成 26 年 5 月 20 日（火）15：00～15：30

開催場所：南足柄市りんどう会館 3 階中会議室 B

出席者：理事 6 名 監事 1 名 事務局 3 名

- 議 題：・平成 26 年度事業報告
・平成 26 年度収支決算について
・理事、監事、評議員の改選について
・10 周年記念事業について

② 第2回

開催日時：平成 27 年 3 月 19 日（木） 15：30～16：30

開催場所：南足柄市りんどう会館 3 階共同事務所

出席者：理事 5 名 事務局 3 名

議 題：
・就労規則の改正について
・「自立サポートセンタースマイル運営規程」の改正について
・平成 27 年度事業報計画について
・平成 27 年度収支予算について

(3) 監事監査の実施

開催日時：平成 26 年 5 月 16 日（木）

出席者：監事 2 名 事務局 1 名

内 容：平成 25 年度業務執行状況、平成 25 年財務度財産状況の監査

4. 職員体制

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

	ワークピアさつき	自立サポートセンタースマイル
施設長	1 名（社会福祉士・精神保健福祉士）	1 名（精神保健福祉士）
常勤職員	2 名（内 1 名は時間給雇用） 有資格：社会福祉主事 1 名	5 名 有資格：社会福祉士と精神保健福祉士 2 名 精神保健福祉士 1 名・相談支援員 2 名
非常勤職員	4 名	2 名 有資格：保健師
他、事務局	非常勤 1 名（精神保健福祉士）	

5. 事業内容

(1) 障害福祉サービス事業所の運営

- ① 法人として 2 事業所の経理事務、職員人事労務管理等を行いました。
- ② 2 事業所の月例職員会議に理事長、事務局長が出席し法人からの連絡、職員との情報交換等を行い事業運営の円滑を図りました。
- ③ 法人会計基準改正に伴い、透明性のある経理、財務管理を行う為に YMG 林会計事務所と会計事務の委託契約を結びました。

(2) 人事労務管理

- ① 栗原社労士事務所と委託契約を結び就労規則の改正など職員処遇及び労務管理の適正化を図りました。これにより給与計算支給等の事務の効率化を図ることが出来ました。
- ② 職員面談：「1 年の振り返りと次年度への目標」をテーマとして 2 月～3 月の間、理事長と事務局長対応で職員の個別面談を実施しました。また随時職員と面談する機会を設け職員の意見聴取に努めました。
- ③ 健康管理：8 月に定期健康診断及び 2 月にインフルエンザ予防接種を実施しました。
- ④ 職員採用：今年度は退職者が 2 名となり、欠員を生じた事業所職員の採用面接を実施し、スマイルに時間給雇用の常勤 1 名、非常勤 1 名、ワークに非常勤から時間給雇用常勤 1 名を増員し、非常勤 1 名を採用しました。

(3) 10 周年記念事業

- ① 実行委員会の開催 6 回（6/26・7/17・8/4・8/6・8/21・9/18）
- ② 「社会福祉法人みなみ足柄さつき会 設立 10 周年感謝の集い」開催
開催日時：平成 26 年 9 月 25 日（木） 開場 13：00～閉会 17：45
会 場：南足柄市文化会館小ホール 〒250-0105 南足柄市関本 415-1
参 加 者：270 名
内 容：
・式典 挨拶・感謝状贈呈
・アトラクション（保育園児和太鼓演奏・障害児親子によるフラダンス）
・講演会「記念講演「こころ元気に生きる」 講師 鎌田 敏 氏
・祝賀会
事業決算額：725,923 円（講師謝礼・会場費・記念品代・祝賀会費 等）

(4) 要望活動

- ① 27年度への精神保健福祉に関する要望書（スマイルより）を南足柄市長あてで、10月16日に福祉課へ提出しました。要望内容は、「スマイルへの委託事業費の増額」「地域生活支援事業の1市5町との連携支援」等。
- ② スマイルの開所日数時間変更を要望し、1市5町と協議の上平成27年10月から土・日曜日閉所、開所時間10時から16時30分とすることが、認められました。

(5) 広報啓発活動

- ① ホームページの開設
（株）リードオフネットと契約し、製作、立ち上げ、月ごとの保守管理を依頼し平成26年2月4日に正式にアップしました。
- ② 南足柄市社会福祉協議会主催の「防災ボランティア研修会」（12/5）に講師として理事長が出席しました。
- ③ 神奈川新聞社より取材（10/9）を受け、理事長が同新聞「人」欄に紹介掲載されました。

(6) その他

- ① 南足柄市保健福祉計画策定委員会への委員派遣。事務局長が委嘱を受け、年間4回（6/26・9/30・11/25・1/29）の委員会へ出席し策定へ協力しました。
- ② 南足柄市賀詞交歓会に理事長が出席。（1/7）
- ③ 研修参加
 - ・1/16「虐待防止研修」
 - ・2/18「トップセミナー社会福祉法人の在り方」
 - ・11/28「みんなネット関東ブロック大会」
 - ・2/21「施設見学会」
- ④ 行政、関係機関への報告、申請事務等を行いました。

就労継続支援B型事業 ワークピアさつき 事業報告

就労継続B型事業所として一般企業より仕事の受注を絶やすことなく利用者の方々に作業を提供しました。また作業を通じて、生活のリズムを整え、社会性を養うことで利用者が地域の中で自分らしく生活できることを目的として支援をおこないました。

1. 利用者支援

- ・個別支援計画を作成し利用者それぞれの状況を把握し必要とされる支援を実施しました。
- ・毎月の工賃支給時の個別面談、随時利用者との面談の場を設けました。
- ・年1回利用者の家族面談を実施しました。
- ・福祉サービス等利用計画の作成担当者や関係機関と連携し利用者支援を行いました。

(1) 就労継続支援B型事業 ワークピアさつき（主たる事業所）

利用者の特性に応じて作業の選択・割り振りを行い、利用者が安心して仕事に励めるような環境づくりや支援に努めました。

(2) 就労継続支援B型事業 アースエコー（従たる事業所）

利用者の方が、リサイクル品の販売・接客に従事することを支え、販売スキルの習得等を通じて就労意欲を高め、安心安全に作業できるように支援を行いました。

(3) 所外活動として、複数の商店・団体から寄付されるアルミ缶の回収や分別作業を利用者と共に実施しました。また環境フェア・シルバー祭り等、利用者が出店準備や販売物品の搬送などに携わり足柄上地域で行われるイベントに出店し、ご寄付いただいた衣類などを販売し地域の方々との交流の場といたしました。

(4) 余暇活動を実施し、利用者の方々の親睦を深め、社会性を高める一助としました。

- ・社会見学：10/27 箱根研修旅行 参加者26名（職員含む）
- ・スポーツ活動：10/17 パークゴルフ大会を自立サポートセンターと合同で開催。
- ・レクレーション：12/19 クリスマス会・近郊の散策・カラオケ・お花見会
- ・食事会等：月に1度、カレーライス会食を実施・12/26 忘年会・お雑煮会
- ・交流活動：県精連主催ボーリング大会に参加し、他地域の障がい者の皆さんとの交流親睦を図りました。

(5) 利用者及び工賃支払状況

項目	26年度	25年度	24年度	23年度
開所日数	241日	242日	241日	242日
実利用者数	38名	29名	26名	30名
延利用者数	3,468名	3,185名	2,851名	2,868名
1日平均利用者数	14.7名	13名	12名	12名
延実労働時間	11,519時間	10,531時間	9,226時間	8,037時間
工賃支払総額	3,394,636円	2,875,000円	2,304,000円	2,251,000円
平均月支払額（一人当）	9,617円	8,765円	7,246円	6,760円
平均時間給	295円	273円	250円	300円
退所者（内 就労者）	7名（1名）	3名（0名）	4名（3名）	1名（1名）

3. 運営体制

(1) 職員配置

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

職 種					所 属	
常勤	施設長	男	サービス管理責任者	精神保健福祉士 社会福祉士	兼務	ワークピアさつき アースエコー
	職員 (A)	女	生活支援員			ワークピアさつき
	職員 (B)	女	職業指導員			アースエコー
非常勤	職員 (C)	女	生活支援員			ワークピアさつき
	職員 (D)	女	職業指導員			ワークピアさつき
	職員 (E)	男	職業指導員			ワークピアさつき
	職員 (F)	女	生活支援員			アースエコー
	職員 (G)	女	事務職			ワークピアさつき

(2) 職員会議

- 毎月、職員会議を開催し、作業上の問題解決・スケジュール調整・現状報告等を行い、利用者支援についてのケア会議、情報や知識の修得、課題の共有をはかり、事業運営の円滑化を図りました。

(3) 職員研修

- 支援・援助に必要なスキルの習得、福祉制度の学習、虐待防止、人権擁護等をテーマとした研修を受講し、福祉サービスの向上に努めました。

外部研修	精神保健セミナー (足柄上保健センター)	①「病気と障害とうまく付き合いましょう」	H26/10/24
		②「就労に結びつく日常の過ごし方」	11/7
		③「うつ病セミナー」	12/10
	みんなネット「関東ブロック大会」		11/28
	「虐待防止の理解と対応」		H27/1/16
	県精連一泊研修会		2/12・2/13
	「相談支援における発達障害者対応のポイントを学ぶ」		2/24
内部研修	「10周年記念講演会」		H26/9/25
	「スマイル講演会」		11/21
	「施設見学会」横浜市都筑ハーベストの会 各事業所		H27/2/21

(4) 個人情報保護管理

- パソコン、キャビネット等の整備管理を行い個人情報保護に努めました。

(5) 健康管理

- 利用者及び職員の健康状態に留意し、職員健康診断、インフルエンザ予防対策を利用者に呼びかけ、職員全員の予防接種を実施しました。

(6) 危機管理・安全管理

- 利用者の方々と防災についての話し合いや、避難訓練を実施し年に1回行われるりんどう会館全体での避難訓練に利用者と共に参加しました。

4. 受注収入状況

(円)

項目	受注先	26年度	25年度	24年度	23年度
フィルムケース解体・部品組立・個別包装・点検作業	南開工業	311,709	312,000	369,000	332,000
ウエスの製作・販売	フィルム・三陽 他	150,972	160,000	210,000	210,000
機械部品袋詰・紙箱組立・タオル折・仕切折	太洋物流	400,164	307,000	314,000	216,000
タオル歯磨きセット袋詰	東京伊勢タオル	68,170	72,000	47,000	21,000
菓子箱折り	山城屋	20,826			
アルミ缶回収・販売		112,500	119,000	108,000	118,000
バザー	北小田原病院	18,950	31,000	38,000	48,000
りんどう会館清掃	社会福祉協議会	253,704	114,000		
その他売上収入		56,810	57,000	15,000	18,000
リサイクル品販売手数料	アースエコー	2,156,976	1,959,000	1,952,000	1,858,000
アースエコー入会金・雑売上収入		367,350	334,000		
計		3,918,131	3,465,000	3,053,000	2,886,000

5. 地域連携・地域貢献

- ・県精連秦野足上ブロック主催のボーリング大会への参加や自立サポートセンタースマイルと共催のバーベキュー大会などを催し、他の地域や他事業所で同じ障がいを持つ方々との親睦・交流を行いました。
- ・南足柄市「ちいきふくし博」の開催に協力参加しました。(2/23~2/27)
- ・環境美化週間実行委員会へ職員派遣。(3/18)
- ・精神保健福祉連絡協議会へ職員派遣(2/6)
- ・自立支援協議会へ施設長出席(3/24)
- ・看護学校等の教育実習を受け入れ福祉人材の育成に協力しました(年間延84人)
- ・ボランティアとして、アースエコーに1名を年間延72回受け入れました。
- ・社会貢献活動として、ペットボトルキャップ回収作業を実施しました。

1. 事業概要について

相談支援については、電話担当者を常に配置し、相談内容に応じてきめ細かく対応しました。また地域活動支援センター事業では、女性の日を設ける等、新企画や様々なプログラムを提供し利用者の方々が、利用しやすい体制づくりや相談対応の場を設けるなど日常生活支援を実施しました。

平成26年度の課題として、登録者の見直しを行いました。地域活動支援センター事業及び、相談支援事業の登録者に対して、現在の過ごし方や、登録継続の有無などの確認を、電話を中心に行いました。連絡がつかなかった方もおられましたが、その方々には当面登録者として対応していき、今後も継続して現状確認を行っていきます。

サービス等利用計画の作成は、26年度中に必須となっていたため、作成依頼が多くありました。計画の作成については、依頼が集中し当事業所での対応が困難な時期もあり、依頼者が単一事業所の利用で、目的が明白な場合（年配になり、一般就労は難しいが、現状維持のため、就労継続支援B型事業所を利用していきたい等）には、一緒にセルフプランを立てることを支援しました。計画の作成は今後も引き続き課題となっているので、他機関とも連携をとりながら、状況を改善していきます。

2. 職員配置

	職 種			資格	認定調査
常勤	施設長	男	地域活動支援センター・相談支援専門員	精神保健福祉士	認定調査員
	職員（A）	女	地域活動支援センター 精神障害者地域移行支援・地域定着支援	精神保健福祉士 社会福祉士	認定調査員
	職員（B）	男	地域活動支援センター（4月末退職）		認定調査員
	職員（C）	男	地域活動支援センター（5月入職）		認定調査員
	職員（D）	女	相談支援専門員	社会福祉士	
	職員（E）	女	事務職		
非常勤	職員（F）	女	地域活動支援センター（11月退職）	精神保健福祉士	認定調査員
	職員（G）	女	地域活動支援センター	保健師	
	職員（H）	女	地域活動支援センター（11月入職）	精神保健福祉士	
	職員（I）	女	地域活動支援センター		
	職員（J）	女	地域活動支援センター（9月より法人本部）	精神保健福祉士	

3. 運営体制

（1）スマイル連絡会議の実施

平成26年 5月26日 第1回スマイル連絡会

平成26年 8月18日 事業計画変更によるスマイル連絡会

平成26年11月13日 第2回スマイル連絡会

平成27年 3月23日 第3回スマイル連絡会

自立サポートセンタースマイルの活動状況、利用者状況等を、定期報告を行った。

- ・運営委員会（年2回）
 - 平成26年 6月23日 第1回スマイル運営委員会
 - 平成27年 3月30日 第2回スマイル運営委員会
 自立サポートセンタースマイルの活動状況、利用者状況等を、定期報告を行った。

(2) 職員会議（毎月1回）・職員研修の実施（随時）

- ・普及啓発活動として、スマイル講演会や、ちいきふくし博の内容などを検討。
- ・地域活動支援センター事業で行う、イベントについて検討。
- ・南足柄さつき会10周年行事の内容や役割などについて検討。
- ・登録状況確認の報告
- ・27年度の計画について
- ・利用者への関わりについて（不穏な方や、新しい方に対しての情報の共有）
- ・その他、通常業務の見直しや改善 等

(3) 各種会議出席、参加

神奈川県、県西地区、南足柄上地区等との地域ネットワークの構築や、情報交換、課題共有など関係機関、団体等との連携協力のため各種会議に出席しました。

・障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業実務連絡会	H26/4/23
・平成26年度第1回精神保健福祉担当者・自殺実務会議	6/6
・足柄上地区地域自立支援協議会平成26年度第1回実務担当者会議	6/30
・足柄上地区地域自立支援協議会平成26年度第1回代表者会議	6/30
・平成26年第1回県西障害保健福祉圏域障害者自立支援協議会	7/3
・計画相談を円滑に進めるための検討会	7/16
・第1回 サービス提供事業所連絡会（圏域ナビ）	8/5
・サービス提供事業所連絡会	9/12
・県精連 相談支援事業所部会	9/19
・第2回地域移行・地域定着支援事業委託事業所連絡会	10/8
・山北町障害福祉ネットワーク運営委員会	10/29
・平成26年 第一回サービス等利用計画検討会	11/18
・山北町障害福祉ネットワーク運営委員会（代表者会議）	11/19
・障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業臨時会	H27/1/28
・第2回足柄上地域自殺対策連絡会議	2/6
・足柄上地域精神保健福祉連絡協議会	2/6
・第一回相談支援事業所連絡会（足柄上）	2/17
・障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業臨時会	2/25
・平成26年第2回県西障害保健福祉圏域障害者自立支援協議会	2/26
・平成26年度在宅重症心身障碍児療育指導連絡会	3/6
・開成町高齢者及び障害者等虐待防止ネットワーク会議	3/27

(4) 研修受講

より良い福祉サービス提供を目的として、職員の資質向上、支援スキルの向上を目指し各種講演会研修会を受講しました。

・県精連4ブロック合同研修会	H26/7/26
・県精連 基礎研修会パートⅡ	11/7
・町田市福祉レストランフレンズ体験実習	11/14
・うつ病セミナー	12/10
・虐待防止研修	H27/1/16
・サービス管理責任者スキルアップ研修	1/31
・トップセミナー「これからの社会福祉施設の経営を考える」	2/18
・施設見学会「横浜市都筑ハーベストの会」	2/22
・相談支援従事者スキルアップ研修	2/28
・精神保健福祉士実習指導者講習	3/7~3/8

(5) 個人情報保護管理

- ・個人情報保護については、日々の業務における個人情報の管理や保護、防犯・防災その他の緊急時対応における個人情報保護管理についてなど、徹底してきました。

(6) 実習生の受け入れ

- ・平成26年度は、精神保健福祉実習指導講習を受講した職員がいなかったため、精神保健福祉援助実習の受け入れを行うことができませんでした。看護学生の実習は、40名の学生を、例年通り受け入れました。

4. 事業内容

(1) 市・町からの事業

① 相談支援事業（受託事業）

- ・初めて相談されるケースは少ないのですが、後天的に障がいを持った方からの相談や、症状が強く現れ、落ち着かない方や、当事者のご家族からの相談などが電話や来所、出張相談などを通じてありました。
- ・電話相談では、依存傾向のある方がおられ、傾聴による対応を中心に行ってきました。回数が多い方には本人と電話回数などを確認して、課題を一緒に整理しました。日中活動を行う意欲はないものの、人とのコミュニケーションを求められている方も、頻りに電話をかけてくる傾向があり、活動場所を助言するなどして対応しました。
- ・児童の母から相談があった場合には、「まいらいふブック」の周知も行いました。

② 地域活動支援センター I 型事業（受託事業）

- ・4月から「丼の日」として、1回250円で親子丼や豚丼などの提供を行ってきました。通常に売られているお弁当などよりも低価格ということもあり、利用された方々からは好評をいただいています。
- ・スマイルは男性の利用者が多いので、女性の方が利用しやすいよう、6月からは、毎月1回午後からの半日を、「女性の日」として設けるようにしました。利用者される方はまだ少ないですが、普段お仕事されている方や、男性と接することが苦手な人などが来所されています。

〈26年度実施の主なプログラム活動〉

- ・絵画などの創作的活動、座談会などのグループワークによる支援。
- ・ボランティア登録されている方に協力を頂いて、書道や音楽、スプレーアート等を、プログラム活動に取り入れ、交流の場としても提供してきました。
- ・26年度に開催したイベント等

・お花見会 南足柄市総合グラウンド	H26/4/11
・バーベキュー 丸太の森	5/30

・スマイル講座 「清潔について」	6/28
・スマイル夏祭り	8/23
・南足柄さつき会10周年記念感謝の集い	9/25
・パークゴルフ 南足柄市パークゴルフ場	10/17
・スマイル講演会 「震災に備えて ～様々な方が支え合える街へ～」	11/21
・クリスマス会	12/20
・年忘れカラオケ大会	12/27
・お雑煮会	H27/1/5
・グルメツアー	2/17

③ 普及啓発活動

- ・スマイル講演会「震災に備えて ～様々な方が支え合える街へ～」

開催月日：平成26年11月21日（金）13：30～16：00

開催場所：南足柄市文化会館小ホール

来場者数：95名

内 容：前半は東北大震災を体験された、障がいを持った方、その関係者が製作をしたDVD「生命のことづけ」を鑑賞。後半は横浜地方気象台東海地震防災官：丹藤氏から「震災で起こる現象について」、神奈川県安全防災局災害対策課：多田氏から「私達ができる普段からの取り組み」について講義をしていただきました。

- ・ちいき・ふくし博

開催月日：平成27年2月23日（月）～27日（金）

開催場所：南足柄市アトリウム

来場者数：総来場者447名

内 容：足柄上郡で開所している通所施設などと共催し、普段の活動で作った作品や、その様子などを展示。最終日には、各事業所による自社製品の販売なども行いました。

- ・デザイン画コンクール（ポスターチラシ部門、しおり部門）

内 容：足柄上郡に居住、もしくは施設等利用されている、障がいを持った方を対象に、平成26年10月中旬より募集。平成27年1月16日に〆切。市長賞、足柄上郡町村会長賞、スマイル賞を各部門から選出し、ポスターチラシ部門の市長賞は「ちいき・ふくし博」のポスターに、足柄上郡町村会長賞はチラシの絵柄として使用され、「ちいき・ふくし博」開催会場にて全ての応募作品を市民アトリウムで展示し一般の方々にも鑑賞していただきました。初日には各賞受賞者に対し、表彰式を行いました。

(2) 県からの事業

- ① 指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業（指定事業）

福祉サービスを利用する地域の障がい者・障がい児に対し「サービス等利用計画書」を作成し、関係機関と連携調整し、適切なサービスが受けられるよう支援し、また定期的にモニタリングを行い、サービスの調整や再確認を行いながら、本人の状態の確認も行いました。

- ② 指定一般相談支援事業（指定事業）

24時間支援体制が困難なため、指定一般相談支援事業としては行っていませんが、一般相談として支援してきました。病院からの帰宅訓練時の訪問や、不動産屋と相談をしながら、居住の場の調整を行ってきました。

- ③ 精神障害者地域移行・地域定着支援事業（受託事業）

ピアサポーター活用により、入院中の精神障がい者の退院促進や退院後の地域生活定着への支援を行いました。

・定例会（毎月1回）：近況報告・病院訪問前の事前検討・講師依頼に対する派遣者の選出・講師終了後のフィードバック等	
・体験発表：障害支援区分認定調査員研修での講師	H26/4/25
国際医療福祉大学	6/30
曽我病院家族会	H27/2/14
平成26年度退院後生活環境相談員及び地域援助事業者等研修	3/10
・病院訪問（北小田原病院）	H26/6/26・7/25・10/9 ・ H27/1/27・3/1
・当事者交流：精神保健福祉センター、他地域主催の交流会に参加し、意見交換を実施。	
熱血カラオケ大会	H26/9/18
ピアサポーター交流会	11/13
ピアサポーター交流会	H27/2/25
・勉強会：ピアサポーター養成講座（全4回）	
病気との付き合い方について：北小田原病院作業療法士	H26/11/18
ピアサポーターについて：神奈川県精神保健福祉センター	11/5
実際に活動している方のお話：ピアサポーター	12/9
体験を伝えてみよう：田園調布大学教授	12/16
・地域移行・地域定着支援事業所連絡会	6/4
・地域移行・地域定着支援事業所連絡会	H27/2/25
・平成26年度神奈川県精神障害者地域移行・地域定着支援事業研修会	H26/12/12
・地域移行・地域定着支援事業運営委員会	H27/3/11

(3) 危機管理・安全管理

① 事故防止、発生時対応

- ・主な事故として、警察対応1件（職員への暴力行為）、利用一時停止2件（利用者間トラブル）があり、いずれも関係機関、家族との連携を図り、ケア会議などを招集。以後の支援内容を協議し、経過観察や入院、利用制限などの対応を行いました。
- ・南足柄市より、職員による虐待の通報があったとして調査を受けました。平成26年10月27日、南足柄市福祉課より、当日出勤していた職員、利用者への聴き取りや、記録の確認等が行われ、平成27年3月31日付で「障害者虐待防止法による事実確認調査後の指導・助言について」書面にて指導・助言を受けました。
- ・虐待防止については、職員会議での話し合いや、虐待をテーマとした研修を受けました。
- ・手洗いうがい励行など、インフルエンザ等の発生予防について、利用者への呼びかけや、衛生保持についての勉強会を開催しました。

② 防災対策

・避難訓練の実施

日 時：平成26年7月18日（プログラムとして実施）

内 容：地震を想定した避難訓練。事前に、地震が起こった時はどうしたら良いか、身の守り方等話し合い、その後訓練。館外に出て安否確認するところまでを行いました。

・りんどう会館総合防災訓練に参加

日 時：平成27年9月29日 13:30～14:30

内 容：りんどう会館消防計画第32条の規定により実施され、りんどう会館内の利用者及び職員が対象。火災を原因とした訓練で、館外避難後は水消火器訓練を受けました

自立サポートセンタースマイル関係資料

■ 相談支援事業

・相談支援

		26年度		25年度		24年度	
登録人数		183名		198名		196名	
開所日数		300日		300日		300日	
相談総件数(延数)		5,293件		5,391件		4,367件	
1日当たり相談件数		17.6件		18.0件		14.55件	
性別	男性	3,035名	(57%)	3,625名	(67%)	3,043名	(70%)
	女性	2,254名	(42%)	1,764名	(32%)	1,313名	(30%)
	不明	4名	(1%)	2名	(1%)		
障害種別 内訳	身体	218名	(4%)	302名	(6%)	108名	(2%)
	知的	1,211名	(23%)	1,224名	(23%)	434名	(10%)
	精神	3,850名	(73%)	3,859名	(71%)	3,859名	(88%)

・出張相談【平成26年度 実績】

1市5町出張相談							ケース 検討会議 実施件数
南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計	
13名	7名	13名	21名	23名	14名	91名	19

認定調査						
南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
50件	6件	5件	10件	5件	9件	85名

■ 地域活動支援センター事業

・登録・利用状況

		26年度		25年度		24年度	
登録人数		166名		174名		165名	
開所日数		301日		298日		300日	
利用総人数(延数)		3,161名		4,178名		4,126名	
1日当たり利用人数		10.5名		14.0名		13.75名	
性別	男性	2,740名	(86%)	3,645名	(87%)	3,463名	(84%)
	女性	421名	(14%)	533名	(13%)	663名	(16%)
障害種別	身体	287名	(9%)	372名	(9%)	331名	(8%)
	知的	510名	(16%)	710名	(17%)	695名	(17%)
	精神	2,364名	(75%)	3,096名	(74%)	3,100名	(75%)

・平成26年度 普及啓発事業実績

平成26年度スマイル講演会	第8回ちいき・ふくし博	デザイン画コンクール
平成26年11月21日(金)	平成27年2月23日~27日	平成26年11月~27年1月
開成町町民センター 95名	南足柄市役所 447名	応募総数 174点

■ 県からの委託事業(神奈川県)

・精神障害者地域移行支援事業

個別支援事業		普及啓発事業		
ケア会議開催	自立支援員派遣	病院訪問活動	関係機関周知活動	ピアサポーター打合せ
0	0	4回	16回	12日

ピア養成講座	
平成 26 年 11 月 18、25 日 12 月 9、16 日（全 4 回）	参加延 70 名

普及啓発活動	開催	2 回	人数	52 人	ピアサポーター派遣人数	5 人
--------	----	-----	----	------	-------------	-----

<p>精神障害者地域移行支援事業（ピアサポーターによる活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例会（毎月 1 回）：近況報告・病院訪問前の事前検討・講師依頼に対する派遣者の選出・講師終了後のフィードバック等 ・ 体験発表：医療系大学、家族会、病院デイケア、県の研修 などの場で発表。 ・ 当事者交流：精神保健福祉センター、他地域主催の交流会に参加し、意見交換を実施。 ・ 勉強会：ピア養成講座、スキルアップ研修。
--

- ・ 指定一般・指定特定事業（神奈川県）
指定特定相談支援事業

利 用 支 援・継 続 支 援（障害者）						
南足柄市	松田町	中井町	山北町	大井町	開成町	計
70 件	14 件	12 件	14 件	16 件	15 件	141

※ 厚木市 1 件

利 用 支 援・継 続 支 援（障害児）						
南足柄市	松田町	中井町	山北町	大井町	開成町	計
2 件	0 件	0 件	4 件	2 件	2 件	10 件

指定一般相談支援事

地域移行支援	0 回
--------	-----

- ・ その他 学生実習受入

看護学生	随時受入れ	40 名
福祉大学・専門学校生	0 名	